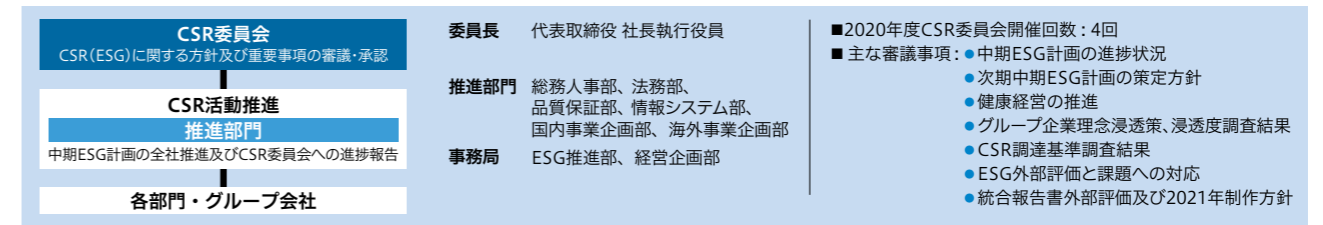


# ESG 経営の実践

中期経営計画「GP25 2nd Stage」の策定に当たり、経営戦略の達成のために、特に重要と考えられるESGの領域・テーマを、各種プロジェクトやCSR委員会の審議を経て決定しました。各テーマに対して、中期経営計画の最終年度である2021年度に向けた具体的な取り組みと目標を「中期ESG計画」として設定し、これらを中期経営計画と一体で推進することにより、経営基盤の強化につなげていきます。また、より連動性を高めるため、ESGの各テーマの中で重要な項目を、中期経営計画の非財務の経営目標として設定しています。

## CSR(ESG)推進体制



## 中期ESG計画(2019~2021年度)

分野	方針	領域・テーマ	経営戦略上の重点ポイント	テーマ	目標	2019年度の実績	2020年度の実績	
E 環境	DAIKENグループ環境方針	低炭素社会の実現	温室効果ガス削減への積極アプローチ	温室効果ガス排出削減 <sup>※1</sup>	温室効果ガス 国内総排出量 2021年度：26%削減(2013年度比)	28%削減(2013年度比) 生産合理化などの削減策を実施	35%削減(2013年度比) 省エネ設備への更新、生産合理化などの削減策及び生産減の影響	
				再生可能エネルギーの利用促進	再生可能エネルギー利用率： 50%以上	50%	50% バイオマスボイラーの安定稼働により 目標水準を維持	
		資源循環型社会への貢献	木質資源のマテリアル/ サーマルリサイクルの追求	炭素固定化の推進	木質素材事業による炭素固定量 (MDF、インシュレーションボード) 1,100,000t-CO <sub>2</sub> /年	1,031,000t-CO <sub>2</sub> /年 MDFの生産増により前年比+3%	996,000t-CO <sub>2</sub> /年 ニュージーランドのロックダウンの影響による MDFの生産減により前年比△9%	
				廃棄物のリサイクル活用・ 有価物化の推進	最終処分率(社外埋め立て比率)：5%以下	7.2% 廃棄物のマテリアル利用推進により、 前年比 0.4pt改善	5.9% 廃棄物のマテリアル利用推進により、 前年比 1.3pt改善	
				水資源の有効利用促進	水資源の投入量：3%削減(2018年度比)	4%削減 生産工程排水の再利用など、 節水対策により削減	7%削減 生産立ち上げ時の水使用量削減により、 前年比 3pt改善	
		環境負荷低減	事業プロセスにおける環境負荷低減	化学物質の適正管理・ 削減	PRTR法対象物質排出量： 70%削減(2018年度比)	0.4%増加 代替材料への変更により、 次年度は目標達成に向けた削減を計画	54%削減 製品の仕様変更の確立により塩化メチレンの 使用を全廃し、大幅に削減	
		生物多様性への配慮	国産木材の活用促進	生物多様性に配慮した 木材調達の推進	床基材における国産木材の利用率：45%	41% 南洋材合板からの切り替え推進により、 前年比+8pt	47% 南洋材合板からの切り替え推進により、 前年比+6pt	
環境マネジメント	環境マネジメントシステムの 継続的なレベルアップ	環境リスクマネジメント 強化	環境事故・違反件数：0件 (行政指導や罰金を伴うもの)	0件(継続) 環境マネジメントシステムの運用・ 継続的改善により0件を維持	0件(継続) 環境マネジメントシステムの運用・ 継続的改善により0件を維持			
S 社会	製品の品質と 安全	製品の安全に関する基本方針	製品の品質と安全	信頼に支え続ける品質・技術力	品質管理体制強化 <sup>※1</sup>	重大製品事故：0件 製品安全・品質向上教育実施率：100% 製品監査の実施カバー率：100%	1件 100% 75%(新型コロナウイルスの影響で計画延期)	1件 100% 100%
	公正な取引	DAIKEN調達方針	CSR調達の推進	サプライヤーと協業での付加価値の 最大化	公正な取引	国内外CSR調達基準同意書入手率： 100% 独禁法・下請法重大違反：0件	国内：100%入手完了 海外：展開開始に向け、情報収集 0件(継続)	国内：100%入手完了 海外：CSR調査票の改定案作成 0件(継続)
		カルテル・談合防止基準	公正な競争・取引の徹底					
	人財活用	DAIKENダイバーシティ推進方針	ダイバーシティ推進	多様なスキル、アイデアの融合	ダイバーシティ推進 <sup>※1</sup>	ダイバーシティ総合指数 <sup>※2</sup> ：+20pt	男性育児休業取得促進などにより、 +19pt	男性育児休業取得促進などにより、 +19ptの水準を維持
		DAIKEN働き方改革推進方針	働き方改革の推進	生産性の高い業務パフォーマンスの追求	働き方改革の推進	総労働時間削減率：3% 年次有給休暇取得率：70% 従業員満足度 <sup>※3</sup> ：+5pt	1.4%削減 64.9%(前年比+11pt) 55.4%(初回調査 ベンチマーク設定)	6.6%削減(新型コロナウイルスの影響もあり) 65.8%(前年比+0.9pt) 56.7%(前年比+1.3pt)
		DAIKEN人財育成方針	人財育成の強化	新市場拡大、中長期の成長を担う人財育成	人財育成の強化	3年以内離職率：15%以内 若手社員キャリアプラン研修受講率：100% 重点市場強化プログラム受講率：50% マネジメント層養成研修プログラム受講率：70%	18.9% 若手社員のフォロー研修を実施 100% 中長期キャリア研修開始 18% 製品別基礎研修を実施 42%	20.3% 1~2年目社員のフォロー研修を実施 100% 3年目社員のキャリア研修を実施 25% 若手営業スキル研修を実施 51%
		DAIKEN安全基本方針	労働安全衛生の強化	活躍の基盤となる安全な職場環境の整備	労働安全衛生の強化	重大災害：0件 工場相互安全診断の実施率：100%	0件(継続) 100% 国内2工場で、外部専門家による 従業員の力量調査を実施	0件(継続) 100%(国内) 海外では新型コロナウイルス の影響により、未実施
人権	DAIKEN人権方針	人権	グローバル視点で重要な人権対応の 推進	人権推進活動	人権啓蒙研修受講率：100% 管理者ハラスメント研修実施率：100%	研修メニュー設定のための情報収集 100%	新たな教育コンテンツの策定 100%	
地域との共生	DAIKEN社会貢献活動方針	地域との共生	地域に支えられた安定した事業基盤の 確立	地域連携の社会貢献活動	地域連携企画の計画開催： 各グループ生産拠点 年1回	国内外20拠点のうち17拠点で計126回開催	国内外20拠点のうち17拠点で計47回開催 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から 延期・中止の計画変更あり)	
G ガバナンス	コーポレートガバナンスに関する 基本方針	ガバナンス強化	グループ企業理念を全従業員で共有し 成長戦略を実現	ガバナンス強化 <sup>※1</sup>	グループ企業理念浸透プログラム実施率：100% グループ企業理念浸透度 <sup>※4</sup> ：+10pt	100% +4pt(ベンチマーク：52点)	グループ企業理念浸透施策の進捗率90% 隔年の調査のため、今年度は実施無し	
	内部統制システム構築の基本方針	リスクマネジメント推進	市場から選ばれ続ける供給体制の再構築	リスクマネジメント推進	システムBCP3カ年事前対策の計画完了率：100% 調達BCP3カ年事前対策の計画完了率：100%	40% 課題解決に向けたプロジェクトの 展開を開始 二次調達先を含め再評価を実施	80% BCP対応状況、対策等の情報更新と 優先順位付けを実施	
	コンプライアンス行動規範	コンプライアンス徹底	市場から信頼される高い倫理観	コンプライアンスの徹底	重大コンプライアンス違反：0件 コンプライアンス意識度 <sup>※5</sup> ：+5pt	0件(継続) 61.0点(初回調査 ベンチマーク設定)	0件(継続) 62.6点(前年比+1.6pt)	

※1: 中期経営計画における非財務の経営目標に設定 ※2: 女性管理職比率などダイバーシティ8項目を指数化した当社独自指標(2018年度比) ※3: 職場における満足度・働きがいに関する従業員の実感を指数化した当社独自指標(2019年度比)

※4: グループ企業理念に関する従業員の理解・共有・実践を指数化した当社独自指標(2017年度比) ※5: 法令遵守・倫理観・体制・風土等の観点から従業員のコンプライアンス意識度を測る当社独自指標(2019年度比)